広報にしあわくら 8月

特 集「村の生物多様性ってどうなっとん？」

No.747

今月のテーマ

村の生物多様性ってどうなっとん？

はじめに

「生物多様性」という言葉をご存じでしょうか？村では、この生物多様性をテーマにさまざまな活動が行われています。しかし、「具体的にどのような取り組みをしているのか」「生物多様性とはなんなのか」については、漠然とした印象をお持ちの方が多いと思います。

今回の特集では、村で進められている生物多様性の活動について、その背景や目的とともに紹介します。むらまる通信では、村内の生物データの収集を行っています。あわせてご覧ください。

なぜ生物多様性？

生物多様性とは、生き物たちの「個性」と「つながり」を表す言葉です。地球上には、さまざまな種類の動植物が存在し、それぞれが環境と関わり合いながら生きています。この多様性があることで、自然のバランスが保たれ、私たち人間の暮らしも支えられています。

なぜ今、「生物多様性」という言葉をよく耳にするのでしょうか？その背景には、地球規模で進む気候変動や森林の減少、環境汚染などによる「自然の危機」があります。

これら人間社会の基盤として必要不可欠なもので、最近ではネイチャーポジティブ「自然の損失を止め回復軌道にのせ、自然と共生する社会の実現する」国際的な目標も生まれ、行政・企業・地域で取り組みが進んでいます。

村としても「生物多様性」というテーマを掲げることで、国や民間企業の支援を受けて、さまざまな取り組みが行われることで、さらなる地域活性化を目指しています。

自然に囲まれた村だからこそ、こういった取り組みに積極的に取り組む必要があると考えています。

「生物多様性の3つのレベル」

遺伝子の多様性

色、形、模様などの個性

種の多様性

動物、植物、昆虫などの生き物

生態系の多様性

森林、里地里山、河川などの自然環境

「ビオ田んぼプロジェクト」

―人と自然が豊かになる田んぼを目指して―

下土居で「ビオ田んぼプロジェクト」を取り組むエーゼロ・グループ株式会社の太刀川さんにうかがいました。

「ビオ田んぼプロジェクト」ってなに？

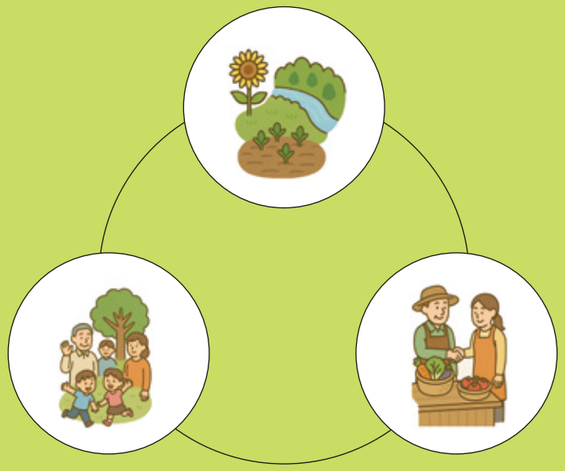
田んぼから「美味しい」「楽しい」「嬉しい」をもっと引き出したい。田んぼの中にビオトープ（地面を少し深く掘って、一年中水が溜まるようにしたエリア）を取り入れ、さまざまな生きものや山菜を増やしながら米づくりを行い、子どもたちの遊び場や体験活動の場としても活用することで田んぼの価値を最大化するプロジェクトです。田んぼにビオトープを作ることで年間を通じて生きものたちが安定して暮らせる環境を作りながら稲作を行っています。

ビオ田んぼの目指す姿

村の里山や田んぼは農家の方々の日々の活動によって守られ、その環境が多くの生きものの生息場所にもなっていました。しかし、高齢化や生産コストの増加により、農地の維持が困難になってきています。自然豊かな村だからこそ、田んぼのもつ価値は「お米」だけではないと考えます。豊かな自然環境が、農業の価値を高め、さらに住民や様々な関係人口を巻き込みながら豊かな暮らしへとつながることを目指しています。

▲太刀川 晴之さん

ビオ田んぼの写真▲



こんな生物が復活しました。

タガメを確認することができました。タガメは、絶滅危惧種に指定されている希少な生物です。ビオ田んぼの活動によって、餌となる生き物が増加し、また減農薬栽培が実施された結果、ビオ田んぼ周辺でのタガメの確認数が増加しています。

―田んぼをもっと自由に面白くする―「ビオ田んぼクラブ」に参加しませんか？

年間を通じて、田んぼでの様々な体験や米づくりにご家族で参加できます！メンバーになると秋にはたくさんの生きものと育てた特別栽培米と日本酒をお届け！

―活動内容を紹介―

環境負荷の少ない米作り

たい肥なども活用しながら、可能な限り農薬や除草剤、化学肥料を使わずに田植えから収穫まで行います。

生きもの調査（ガサガサ）や観察

メンバーになると水路や田んぼで思う存分、生きものを捕まえたり、遊ぶことができます！ビオ田んぼではビオトープに集まった生きものを通年、観察することが出来ます。

うなぎやドジョウが増える田んぼやビオトープづくり

大学の先生と共同で田んぼにウナギの稚魚（シラスウナギ）を放流する試験も行っています。田んぼは泥が厚く堆積し、浅く水温が高いので多くの生きものが発生するので河川に放流するよりも、田んぼに放流する方がウナギの初期生育にとってよいのではないかという仮説を検証しています。

ビオ田んぼに興味を持った方は？

左記ＱＲコードか担当の株式会社エーゼログループ太刀川まで、ご連絡をお待ちしています。

「オオサンショウウオをシンボルとした川の再生」

―川ガキを未来へ―

なぜ村でオオサンショウウオ？

オオサンショウウオは昔から自然豊かな村の象徴とされてきました。しかし、川の環境が変化したことでその数は減少し、見つけた個体も痩せ細っている状況です。

オオサンショウウオは、村の川の生態系における頂点の存在であり、その生息環境を守ることは、川全体の生態系の維持に直結します。オオサンショウウオが生きやすい環境とは、餌となる小魚やカニ、昆虫などが豊富に生息することで初めて実現するものです。

再生のシンボルとしてオオサンショウウオを守ることは、川の再生と活性化につながります。

―さまざまな取り組みが行われています！―

オオサンショウウオが階段を登る!?

オオサンショウウオは川の上流へ移動し、そこで産卵を行います。しかし現在、河道の直線化やコンクリート化などの治水対策によって、オオサンショウウオを含む生物が川を上ることが困難な環境となっています。そこで、落差のある堰（せき）の1つに階段を設置した結果、なんと一晩で4匹のオオサンショウウオがその階段を利用して上流に登ることが確認されました。今後は、オオサンショウウオに限らず、さまざまな魚類なども上流へ移動できるような階段の設置を計画しています。

◀階段を登るところを激写

目指す姿について

川ガキを未来に

かつての村の川には、たくさんの魚が泳ぎ、川遊びを楽しむ子どもたちの姿がありました。しかし、気がつくと魚の数は減少し、川で遊ぶ子どもたちの姿も少なくなってしまいました。長い間、村の川の象徴として存在してきたオオサンショウウオをシンボルとし、暮らし続けられる川の環境を整えることで、豊かな魚が戻り、子どもたちが笑顔で遊ぶ川を取り戻します。

プロジェクトに興味をもった方は？

左記のＱＲコードをご確認ください。

産卵環境と幼生の調査

昨年度の冬に幼生の調査を実施しました。その結果、階段を設置した川の上流域で幼生の存在が確認され、繁殖活動が行われている巣穴が少なくとも1つは存在することわかりました。しかし、オオサンショウウオの生息地に対して、産卵に適した環境が十分ではないことが分かり、今後は人工的な産卵巣穴を設置する予定です。

村のオオサンショウウオについて

村内いるオオサンショウウオは、貴重な「純血種」の可能性が高いこともわかりました。全国的に中国産との交雑が進む中、西粟倉村は日本固有種の保全地として大きな価値を持っています。

▶ オオサンショウウオのプロジェクトを進める
白簱 佳三さん(写真 左)、道端 慶太郎さん(写真右)

図書館からのお知らせ

『本屋大賞2025』展示中!!

一般書コーナーにて、本好きの書店員さんが「いちばん売りたい本」を選ぶ「本屋大賞 2025」の受賞作を展示中! 1 位から 10 位まで、スタッフのおすすめ POP 付きで紹介。今読みたい話題作が勢ぞろいです。

ぜひ、手に取ってみてください!

あなたの“好き”を本棚に

利用者のみなさんが、図書館の本棚を自由に飾れます。本・作品・写真など「あなたの好き」を紹介しませんか?図書館スタッフにお声かけください。

▲現在、自作の本、電子日記、アート作品を展示しています。

ご利用案内

図書館のおやすみ 8月

11日(月・山の日)
25日(月・図書館整理日)

図書館の休館日:祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
あわくら会館 開館時間　8:30 ～ 22:00
あわくら図書館 開館時間　10:00 ～ 18:00
あわくら会館のイベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『上手な「不動産放棄」ガイド』
坂本 将来／著　近代セールス社

不動産相続の問題に向き合うための実例や知識を紹介。相続放棄・生前贈与など「手放す」ための具体的な方法をわかりやすく解説。

一般書

『米ぬかとことん活用読本』
農文協／編　農山漁村文化協会

米ぬかに秘められた力を活かす一冊。発酵食や土づくり、病害虫予防まで、暮らしに役立つ活用法を紹介しています。

一般書

『いっそあの方が死んで下すったなら』
伊澤 みゆき／著　国書刊行会

1910年代『少女画報』に掲載された伊澤みゆきの少女小説集。少女同士の熱い友情を描いた短編60編を収録。

一般書

『戦争を知らないキミへ　上』
竹村 逸彦／著　ポプラ社

福岡県久留米市の中学明善校(現在の福岡県立明善高等学校)に通っていた竹村逸彦さんが、戦争末期の激動の日々を綴った日記です。

児童書

※書誌画像出典:TooLi（TRC 図書館流通センター）
お問い合わせ先　あわくら会館・図書館　TEL 0868-79-2116　教育委員会事務局 TEL0868-79-2216

あつまる、つながる、やってみる、
あわくら会館

6/21「巨大てるてる坊主を作ろう」のイベントの様子

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

撮るチカラ、見つけるセンスを磨くカメラ講座を開催しました

6月14日(土)、あわくら会館周辺で「カメラ講座」を開催しました。講師は別府の福井啓太さん。参加者はカメラやスマホを手に、会館周辺を散策しながら撮影テクニックを楽しく学びました。光の使い方や構図の工夫など、すぐに実践できる内容が多く、初心者から経験者まで満足できる講座となりました。

参加者からは「写真を撮るのがもっと楽しくなった!」との声もあり、自然の中で感性を磨く貴重な時間となりました。

自分のカラダと向き合う時間…ピラティス教室を開催しました

6月17日(火)、百森ひろばにて「ピラティス教室」を開催しました。講師は美作市在住の後藤麻梨さん。参加者はヨガマットを広げ、呼吸に合わせてゆったりと体を動かしながら、自分のカラダとじっくり向き合いました。初めての方も安心して参加でき、終始リラックスした雰囲気の中で、心も体もリフレッシュできる時間となりました。参加者からは「とっても良い汗をかきました!」という感想もあり、笑顔あふれる教室となりました。

note
Instagram イベント情報
Facebook

幼稚園

「SDGsについて学びました。」

6月2日(月)美作クリーンセンターの方に来ていただき、ゴミの分別について学びました。

『ゴミ収集カレンダー』に書いてある、「混ぜればゴミ、分ければ資源」をもとに、プラ、紙、ペットボトルなどのマークを知り、そのマークを見ながら分別していきました。

ゴミの分別は、資源の無駄を減らし地球環境を守ることにつながります。おうちでも子どもたちと一緒に分別に取り組んでみませんか。

保育園

「たなばた会」

7月7日(月)に、保育園でたなばた会をしました。頭にお星さまのかんむりをつけて遊戯室に集合！お星さまのお話を見てから、手首に鈴をつけて「きらきら星」の歌をうたいました。夕方にはお迎えに来られたおうちの人と一緒に笹飾りを見るお友だちもいて、うれしそうでした。みんなが短冊に書いた願い事が叶いますように。

小学校

西粟倉学校給食

西粟倉給食調理場では、子どもたちの健康を考えた生きた教材としての給食作りに取り組んでいます。また、減塩に配慮した献立としており、子どもたちに小さいころから薄味に慣れてもらいたいと思っています。毎日の給食が、子どもたちにとって楽しく学べる食育です。

中学校

音楽鑑賞会

6月20日にBRASS DREAMのみなさんをお迎えして、PTA研修会を兼ねた音楽鑑賞会をおこないました。クラシックからアニメ音楽、童謡まで幅広い曲の演奏を聴かせていただきました。ふだんはプロの演奏を目の前で聴く機会があまりないので、迫力に圧倒されました。また、楽器についてのお話も聴くことができ、楽しい時間を過ごすことができました。

西粟倉村を本籍地としているみなさまへ

令和7年7月18日より戸籍の振り仮名通知の発送を開始しました。

令和7年7月18日より戸籍の振り仮名通知の発送を開始しました。

【通知対象者】

西粟倉村に本籍をおいている方
他市町村に本籍をおいている方は、本籍地市町村より通知があります。

※通知時期については市町村によって異なりますので、本籍地市町村へお問合せください。

【通知が届いたら】

必ず記載内容の確認をお願いします。通知された振り仮名に誤りが有る場合は、必ず正しい振り仮名の届出をしてください。

【届出方法】

オンラインでの届出（マイナポータルからお届けが可能です。）
窓口での届出（本籍地またはお住まいの市区町村の窓口へ届出が可能です。）
郵送での届出（本籍の有る市区町村へお送りください。）

【届出できる人】

氏の振り仮名は、原則、戸籍の筆頭者のみ届出が可能です。
名の振り仮名は、原則、本人のみ届出が可能です。（未成年者については、法定代理人による届出が原則ですが、本人による届出も可能です。）

【その他】

通知された振り仮名が正しい場合は、届出の必要はありません。
届出をしなくても、令和8年5月26日以降に、通知に記載された振り仮名がそのまま戸籍に記載されます。

【総務企画課】

特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金についてのお知らせ

村では特殊詐欺被害を未然に防ぐため、電話機にとりつける「特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金」を交付しています。

【対象者】

村内に住所がある方

【補助対象となる機器】

事前に登録されていない電話番号からの着信時に注意を促す機能、着信時に録音の旨を応答し通話を自動録音する機能、または特殊詐欺の可能性がある電話を自動切断する機能を有する固定電話機や接続機器

【補助額】

購入・設置経費の2分の1以内（上限5000円）
※1世帯につき1回限り

【申請】

機器購入日から1ヶ月以内、または購入日の属する年度末のいずれか早い日まで

詳細につきましては役場総務企画課までお問い合わせください。

【総務企画課】

百年の森林事業

西粟倉村では、持続可能な地域活性化を目指す取り組み、2009年に「百年の森林事業」が始まりました。

この事業では、森林所有者と10年間の「長期施業管理委託契約」を結び、村が森林を預かり、株式会社百森へ再委託しています。

その後、株式会社百森が間伐や整備に係る調査設計を行い、村内の林業事業体が間伐や整備を担当します。

施業費用は村が負担し、個人所有者には金銭的な負担はありません。

間伐で搬出された木材の販売収益のうち、50％が村、残り50％が森林所有者に還元される仕組みです。令和6年度には、所有者への分配金が1人あたり平均14万円となっています。村が得た収益は、百年の森林事業に再投資されます。

整備後の森から出た間伐材は家具や建材、薪エネルギーなどに幅広く活用され、地域産業の基盤として機能しています。これにより新たな雇用が生まれ、移住者も増加し、持続可能な地域づくりが進んでいます。森林を守りながら、地域経済の活性化を両立させるこの取り組みは、地域社会に貢献する新たなモデルといえます。

百年の森林事業の基本的な流れ

①長期施業管理委託契約
（個人所有者が村へ山林管理を一時的に委託する契約）
▼▲
②森林施業の計画
▼
③森林施業の実行
▼
④搬出・販売
▼
⑤収益の分配

©2025 Vill.Nishiawakura Office

相続登記の義務化について

令和6年4月より、土地や建物の相続登記が義務化されました。これにより、相続を知った日から3年以内に登記を申請する必要があります。万が一、正当な理由なく手続きを怠ると、10万円以下の過料が科される可能性がありますので、早めの対応をお願いいたします。

また、令和8年4月からは、所有者の氏名や住所が変更された場合にも登記の申請が義務化され、変更日から2年以内に手続きを行う必要があります。さらに、所有者本人の申出により、登記官が職権で変更登記を行う「スマート変更登記」制度も開始されており、手続きの簡便化が図られています。

これらの制度改正は、森林の適正管理だけでなく、空き家や所有者不明土地の増加を防ぎ、地域の土地利用を円滑化するための重要な取り組みです。土地の管理が必要な場面でのトラブルを防ぐため、早めのご確認・手続きをおすすめします。不明点がございましたら、お近くの法務局または司法書士にご相談ください。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

山林所有者と村の2者で契約
村は民間事業体に施業管理を再委託

施業管理

【産業観光課】

民生・児童委員会で「あいさつ運動」を実施しました！

西粟倉村民生・児童委員は、「民生・児童委員の日」の岡山県下一斉取り組みとして、5月12日(月)の朝7時30分から、西粟倉小学校、中学校の二手に分かれ、登校してくる児童・生徒のみなさんと挨拶を交わす、「あいさつ運動」を実施しました。

「おはようございます!」とみなさんからの元気な声に、気持ちの良いひとときになりました。こうした活動を通じて、児童・生徒の皆さんに少しでも私たちの顔を覚えてもらえたら幸いです。

民生・児童委員は、子どもから高齢者まで、地域のすべての方の身近な相談役であり、困りごとを専門の方につなぐ役割をしています。何かあるときはもちろんですが、何もなくても気軽に声をかけてください。

【小学校玄関前】

【中学校校門前】

【保健福祉課】

熱中症に気をつけましょう！

暑さの感じ方は人によって異なります。特に高齢の方や子ども達、障害のある方々は熱中症になりやすいため、注意が必要です。熱中症は室内でも起こる可能性があります。

熱中症を予防しながら日々を過ごしましょう。

○こまめに水分を補給(目安は1日あたり、1.2リットル)

室内でもお出かけしている時でも、のどのかわきを感じていなくても水分をとりましょう。

○暑い時間帯の外出は避ける。

○室内もエアコン等を活用し涼しくする。

○外出時は日傘や帽子を着用

○天気の良い日は、日陰でこまめに休む

○通気性のよい服を着る

※あわくら会館(図書館)も開館中は涼む場所として利用できます。

熱中症の症状

めまい、立ちくらみ、生あくび、大量の発汗、筋肉痛、筋肉のこむら返り

→症状が進むと頭痛、吐き気、体のだるさ等がでてきます。

応急処置：涼しい場所へ避難・服をゆるめ体を冷やす・経口補水液を補給

→それでも症状が改善されない場合は医療機関で受診しましょう。

【保健福祉課】

令和7年度「高齢者肺炎球菌」定期予防接種について

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。日本人の約3～5％の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

予防接種法に基づく令和7年度高齢者の肺炎球菌定期予防接種の対象者は、次のとおりです。

【対象者】

・65歳の方（65歳の誕生日前日から66歳の誕生日前日まで接種可能です）

・60歳から65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能のいずれかに日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方（助成券が必要となる方は保健福祉課までご連絡ください。）

※既に肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスＮＰ）を接種した方は、原則、対象外です。

【接種金額】

・課税世帯 1，７００円

・非課税世帯・生活保護世帯 ０円

■西粟倉村と契約のある下記医療機関（令和7年7月1日現在）で接種できます。

岡山県内すべての医療機関

岡山県外の医療機関

・国民健康保険智頭病院・佐用中央病院・佐用共立病院・岡本医院・織田医院

※上記以外の県外医療機関で接種する場合、契約の必要があるため、接種の１週間以上前に保健福祉課までご連絡ください。

対象の方には、個別に案内（非課税世帯・生活保護世帯の方は案内兼助成券）を発送しますので、ご確認ください。

【保健福祉課】

体力・運動能力調査を開催しました

6月17日(火)あわくら会館百森ひろば、西粟倉中学校体育館にて、令和7年度、全国調査の対象となっております体力・運動能力調査を開催しました。

当日は20代から70代まで48名の方にご参加いただきました。参加されたみなさんからは、「活気があって頑張ることができた」、「今の体力を知ることができてよかった」など感想をいただきました。

お忙しい中調査にご協力いただき、ありがとうございました。

次回、西粟倉村が調査対象となるのは、令和9年度の予定です。ご自身の体力チェックも兼ねてご参加くださいますようよろしくお願い致します。

【教育委員会】

村民グラウンドゴルフ大会開催のお知らせ

【日程】　令和7年8月23日(土)
【受付】　8時30分
【開会式】　8時40分

※終了時刻について、昨年度は10時30分に終了しました。参加人数よっては前後する場合がございます。

【場所】　村民グラウンド場(西粟倉中学校グランド)「土コース」

【参加費】　無料

おひとりから参加可能です。

初めてグラウンドゴルフをされる方も大歓迎です。道具の貸し出しも行いますのでお気軽にご参加ください。お電話または窓口までお申し込みください。

みなさんのご参加をお待ちしております。

西粟倉村体育協会事務局
79-2216

【教育委員会】

第31回村民ゴルフ大会を開催しました

6月1日(日)作州武蔵カントリー倶楽部にて、西粟倉村体育協会主催による「第31回村民ゴルフ大会」が開催されました。

当日は晴天に恵まれて気持ち良くプレーを行うことができました。大会には24名の方が参加され、日ごろの練習の成果を発揮されました。

入賞したみなさんおめでとうございます。

結果

優　勝　關和文さん
準優勝　井上勝弘さん
第3位　白岩秀之さん

【教育委員会】

成長できる舞台 陸・海・空自衛官募集

【募集種目】
(1) 自衛官候補生
(2) 一般曹候補生

【受付期間】
(1) 自衛官候補生は年間を通じておこなっております
(2) 第2回一般曹候補生は9月2日(火)まで

【応募資格】
自衛官候補生、一般曹候補生は令和8年3月卒業見込みの者を含む、18歳以上33歳未満の方で、学歴は問いません。

【試験日】
(1) 自衛官候補生は年間を通じておこなっております
(2) 一般曹候補生1次9月13日～21日のいずれか1日

※なお、自衛官募集に伴う説明を個別に行っております。

【場所】
津山市山下9-12セイコウビル3F(津山ハローワーク隣)

【日時】
平日9時～17時(土日祝日は事前にご連絡ください)

【お問合せ】
自衛隊岡山地方協力本部津山出張所
電話　0868-22-5637

おしえて年金

～国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ～

国民年金保険料の追納をおすすめします！

国民年金保険料の免除または納付猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。

【全額納付に比べて受け取る年金額の割合】

全額免除の場合…2分の1
3／4免除の場合…8分の5
半額免除の場合…4分の3
1／4免除の場合…8分の7

そこで、将来受け取る年金額を補うために、10年以内であれば、過去10年にさかのぼって納めることができます。

申請方法、申請書等は、日本年金機構のホームページ（https://www.nenkin.go.jp）に掲載されています。

★ご不明な点やより詳しい情報については、津山年金事務所（電話0868-31-2360）までお問い合せください。

【保健福祉課】

あわくらサービスステーションより毎週日曜日が定休日になりました

令和7年7月20日（日）より、毎週日曜日を定休日とさせていただいております。

村民のみなさんにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【あわくらサービスステーション】

空き家や住まいの困り事についての無料相談会を開催します

月に一度、村内に事務所を置く一級建築士と不動産専門家の2名が「よりみち」にて、みなさんの住まいに関する困り事についての相談会を開きます。些細なことでも構いません。お気軽にご相談ください。

【場所】リフレッシュプラザよりみち（影石35-8）
【日時】毎月第2火曜日
9時～11時
【相談員】秋山淳（一級建築士事務所ヒトトキ設計室）・谷口敦（いとまや不動産）
【問合せ先】080-6213-9351

患者等搬送事業乗務員基礎講習の開催について（新規）

この講習は、救急車を利用するほど緊急を要していないが、自分一人や家族だけでは社会福祉施設への送迎及び病院へ通院、入退院、転院等ができない患者（寝たきりの方、身体の不自由な方、車いすやストレッチャーを必要とする方及び傷病者等の在宅ケア患者等）を、車いすやストレッチャーを用いた車両で患者に移動手段を提供する業務（患者等搬送事業）に初めて携わる方の講習です。

講習で最低限必要な応急手当の技術と知識を習得し、基準に達した方には「患者等搬送乗務員適任証」が交付されます。

【講習日】
限定なし
車椅子限定
10月6日～10月8日（3日間）
10月9日～10月10日（2日間）
【講習時間】
9時～17時

【対象者】

1 次のいずれかの国土交通大臣の許可証または免許状若しくは登録証を取得している事業所に勤務されている方
(1) 一般貸切旅客自動車運送事業
(2) 一般乗用旅客自動車運送事業
(3) 特定旅客自動車運送事業
(4) 自家用有償旅客運送

2 美作市、西粟倉村に居住または勤務されている方

【申込方法】
募集期間中に消防署へ電話にて申し込んで下さい。

【募集期間】
9月1日～9月30日
※募集人員10人程度。
【講習会場】
美作市消防本部
【講習の注意点】
講習費用は無料です。

※講習には指定するテキストが必要です。「患者等搬送乗務員　基礎講習テキスト」　東京法令出版
テキストは各々で購入して下さい。

【申し込み及び問い合わせ】
美作市消防署警防課救急係
☎72-2603

特色ある教育通信

中学校２年生
家庭科【浴衣の着付け授業】

中学校2年生の家庭科の授業で、浴衣の着付け体験を行いました。井上早苗さん、清水和子さん、草刈節子さん、矢代順子さんの4名の講師による丁寧な指導のもと、生徒たちは伝統衣装に親しみました。

会場のあわくら会館では、男女別に分かれて着付けを体験。女子は帯や襟もとの整え方を学びながら着付けに挑戦し、男子も帯結びに苦戦しつつも友達と助け合いながら楽しんでいました。女子が清水美容院の清水さんを中心とした講師の方々に髪のセットをしてもらうと、男子もうらやましくなったのか髪を結んで参加する姿も見られました。

日本文化の奥深さを学んだ今回の体験。地域の方々に協力していただき、和やかで濃密な時間となった授業でした。

教育コーディネーター　青木采里奈

あわくら大学6月講座

ユニバーサルスポーツの可能性

6月は、ユニバーサルスポーツや卓球体験を通じたアクティブな交流が行われました。学生のみなさんはとても意欲的な姿勢で各競技に熱中し、参加者同士の人柄も感じられ、互いに玉拾いやプレーヤーのサポートなど自然と役割分担を行いながら楽しんでいただいたことが驚きでした。

改めて、スポーツは人と人を繋ぎ、年齢に関係なく充実した暮らしに重要な役割を持っていることを知ることができました。

また中学校からお誘いをいただき学校見学も行いました。普段入ることのない中学校の教育現場の様子に、深く関心を寄せる大学生たちの表情がとても印象的でした。

今後も、村のみなさんがより意欲的で楽しみを分かち合えるような暮らしを続けて行くためにも、あわくら大学での活動を広げていきたいと思います。

あわくら会館・図書館　副館長白岩将伍

むらまるごと通信vol.45

利活用できる
村内データを見える化する

西粟倉むらまるごと研究所では「生物種とその生息地」について、村内事業者のエーゼログループや百森と共同でデータの収集や一元管理を行なうなど基盤の整備を進めています。

将来的に住民や外部の専門家も自由に活用できるオープンなデータプラットフォームとして整備を進めており、例えば住民が撮影・投稿した写真や位置情報を入力したり、書き換えることもできるアクティブな情報源を作ることができます。また、「空き家情報」などの地域の多様な情報と掛け合わせることで分野横断的なデータの連携や、自然再生活動・地域プログラムの企画、研究・プロジェクトが生まれる機会となることを目指しています。

連絡先 090-4109-6500

脱炭素先行地域
にしあわくら　Vol.3

地域でつくる再生エネルギー

西粟倉村では、木質バイオマスや水力発電、太陽光エネルギー利用といった地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入が着実に進められています。これまで実施してきた事業の中では、小学校、中学校、福祉施設などでの冷暖房設備や、脱炭素先行地域としての再生エネルギー整備が進行し、全体計画の約5割がすでに完了している状況です。特に、地下水を利用した冷房システムは、エアコンを使わずに快適な室内環境を作ることが実現しており、環境にやさしい取り組みとして地域住民や他の自治体からの評価も高まっています。

今後は百森でんき(株)が設備の運用と維持管理を担っていく体制となります。人的・財的なリソースの不足、木材の安定供給、脱炭素と森林保全の両立といった複合的な課題が全国的な議題となる中ですが、積極的に対応していきます。

R4	R5	R6	R7	R8
再生可能エネルギー設備				
太陽光+蓄電池（公共11施設+村内事業者）				
		太陽光+蓄電池（村営住宅）		
			新水力発電所	
省エネ設備				
	地中熱（井水冷房）			
	LED照明（公共施設）			
	全熱交換器（学校）			
	バイオマスボイラー			
モビリティ（EVの導入）				
		エネルギーマネジメントシステム整備		
	地域新電力「百森でんき（株）」設立＆運営			

俳句

あわくら俳句教室　令和七年六月二十一日

兼題・紫陽花・田植・自由題

田の水を守る農夫に青田風　小坂康子
盃を重ね早苗饗（さなぶり）夜一夜　小椋仁美
大男這ひつくばひて田植かな　乾　沙織
紫陽花のこぼるる彩の手毬ほど　春名知子
六月の雨に息づくもらひ苗　小坂康子
ささくれの母の形見の篭枕　小椋仁美
田植機の行きつ戻りつ那岐三座　乾　沙織
万緑や家康公に二人旅　春名知子

選者吟

滝壺を叩きて涼を生む刹那　選者　乾　北星

○毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

栗の実川柳社　令和七年七月句会から

元気

お茶友が今日も元気に散歩中　新海　孝代
暑くても蟻の行列忙しく　春名佳世子

息

広い畑一息入れて草を刈る　清水　早苗
トランプの鼻息世界混ぜかやす　井上　吉男
レントゲン吸って吐くまで待てなくて　熊見まちこ
息ごんでやろうとすると年に負け　建元　照子

昼寝

昼寝でも素敵な夢に出会えるよ　熊見まちこ

ゆっくり

ゆっくりと過ぎたあの日の日記帳　清水　早苗
両親はゆっくりなさいお空から　建元　照子

自由吟

カジカ鳴きホタルが舞っておらが郷　井上　吉男
週一のおもり体操皆笑顔　春名佳世子
夕食は何がいいかと我に問う　新海　孝代

人の動き

■令和7年7月1日現在の動き

人口	1,301人（0）
男	616人（1）
女	685人（-1）
世帯数	597人（1）

6月中の移動	
出生	0人
死亡	1人
転入	4人
転出	3人

■結婚おめでとうございます

小坂田 涼平　下土居
春名 怜里　下土居

広報についてのご意見・感想は掲示板、総務企画課までお問い合わせください。

◀ 村民掲示板ページＱＲコード

あわくら百景

バスタランチのセット 著

【若杉の苔石群】

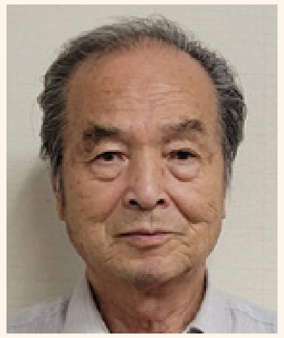
「若杉の途中にさ、苔のついた石がいっぱいあるでしょ、あそこでよく一人で本読んでるんだよね」と憧れの先輩が言っていた。私もその人になりたくて、真似をしてみた。まったくもって読みにくい。人もめちゃくちゃ通るし、不審者にでも勘違いされたらどうしようかと思う。というか私はそもそも、根っからのインドア派である。憧れの先輩は、私よりもさらに遠いところに行ってしまったように感じた。

社協だより　～地域福祉推進のために～　お問合せ　☎79-2561

西粟倉村老人クラブ連合会より

老人クラブの活動は、地区ごとの老人クラブの活動と、そのクラブ会員である連合会の活動があり「高齢者の生きがいづくりと健康づくり」のため、健康・友愛・奉仕の全国三大運動を主として、多様な活動を行っています。

【令和7年度　新役員の紹介】



西粟倉村老人クラブ連合会
会長　春名 静男

役員と会員が力をあわせて、仲間と集い、健康づくり・生きがいづくり活動に積極的に取り組んでいきます。楽しいクラブづくりを目指します！

副会長紹介　　役員一同**力**を合わせて頑張ります！

春名 義昭

矢代 英二

井辺 志津子

福島 眞佐子

老人クラブ連合会では、令和7年度の活動は始まっていますが、まだまだ会員は**募集中**です！

ゲートボール・グラウンドゴルフ・囲碁ボール・元気づくり事業など行事がめじろ押しです！村内在住の**65歳以上**の方ならどなたでも入会できます。　各地区役員さん・事務局までご連絡をお願いします。

活動内容の紹介

連合会・単位クラブでそれぞれ楽しく企画運営をしています。

年に1回、親睦を兼ねて役員研修旅行に行きます
令和６年度　島根県松江方面

毎年各地区、奉仕作業に取り組んでいます
（写真　下土居）

西小からの贈り物

今年も西粟倉小学校の児童のみなさんがお花を届けに来てくれました。いきいきふれあいセンターの前できれいに咲いて皆さん癒されています！

ありがとうございました！

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」西粟倉村の人々を友達紹介リレーでインタビュー！

pick up!

大橋 平治 さん

Heiji Ohashi

年齢：70

所属：『NPO法人じゅ～く』

今月のテーマ

「子どもらが育てやすい村であってほしい」

周囲の同期から「へいちゃん」の愛称で親しまれている大橋さんは、地元・西粟倉村で長年暮らし、活動を続けてきた方です。若い頃、村に戻って役場職員として活躍しました。平成の大合併の時期には、西粟倉村が村として存続するのか、市と合併するのかという大きな選択の渦中にあったといいます。

退職後の２０１４年、障がいのある方たちの生活支援や社会的自立を目的とした『NPO法人じゅ～く』を立ち上げ、複数の支援事業を実施しながら、地域に根ざした支援のあり方を模索してきました。

休日には、以前は家族でキャンプ、登山でしたが最近は奥さまと日本全国を巡る旅も楽しんでいます。温泉や食事、四季折々の風景を味わいながら、各地で新たな出会いを重ねています。

今年、念願のお孫さんが誕生した大橋さん。「子や孫を育てやすい地域になって、人が増えるとええな」と静かに語るその眼差しには、長年村の将来を想ってきた、あたたかな願いが込められていました。

西粟倉村役場 電話番号

総務企画課	0868-79-2111	建設課	0868-79-2231
出納室	0868-79-2113	教育委員会	0868-79-2216
保健福祉課	0868-79-2233	診療所	0868-79-2220
産業観光課	0868-79-2230	FAX	0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和７年８月号
No. 747

発行　〒707-0503　岡山県英田郡西粟倉村影石33-1
西粟倉村役場　総務企画課
TEL 0868-79-2111　FAX 0868-79-2125
印刷（資）谷本弘輝堂

古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組み岡山県西粟倉村との連携により実現した「森の町内会ー間伐に寄与する紙ー」を使用しています